

令和7年度
木材利用促進月間の取組及び
令和8年度の取組（案）

KYOTO WOOD EXHIBITION 2025

○ 開催趣旨

10月の木材利用促進月間に、市民に市内産木材をはじめとした木材に触れ、親しんでいただくことで、森林や木材利用に関する理解を深めていただくことを目的に開催した。

また、大阪・関西万博に合わせ、インバウンド客に対して「木の文化を発信」することにより、木を身近に取り入れた日本のライフスタイルへの関心、山間地への誘客、北山丸太・木製品の購買に繋げるイベントも開催した。

- ① 木の文化の体験in二条城
- ② 木エワークショップ・マルシェ@京都市役所前広場
- ③ 本庁舎和室の解説×京都モダン建築祭
- ④ 北山丸太の魅力を知る京の宿「柊家」見学会

① 木の文化の体験in二条城

○ 開催概要

大阪関西万博を契機に多数のインバウンド客が来日する機会を捉えて、元離宮二条城において、京都の木文化を発信することにより、木を身近に取り入れた日本のライフスタイルへの関心、山間地への誘客、北山丸太・木製品の購買に繋げるイベントを開催した。

- 日時 令和7年10月3日(金)～10月6日(月) 10時～16時(初日:11時～)
- 会場 元離宮二条城 二の丸御殿台所前庭
- 主催 京都市ウッド・チェンジアクション推進会議、京都市
- 共催 未来につなぐ京の木府民会議、京都府
- 出展者 京都市林業関係者 約20団体
- 来場者数 **13,552名**



イベントの様子



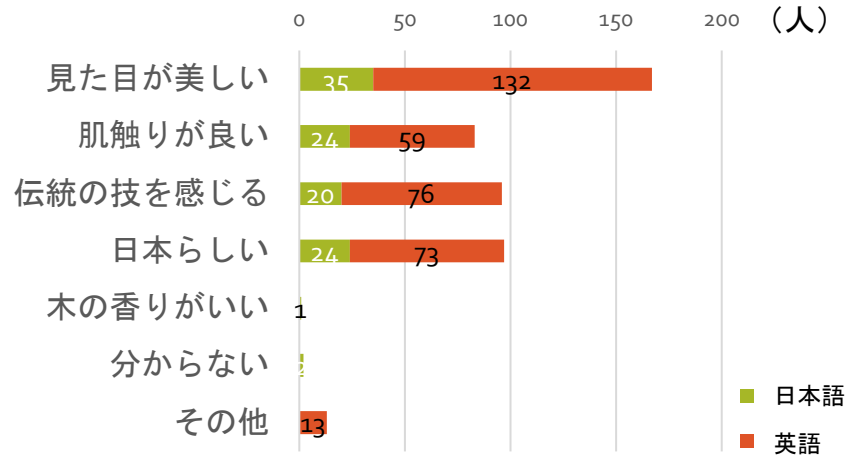
移動式和室と木遣り音頭



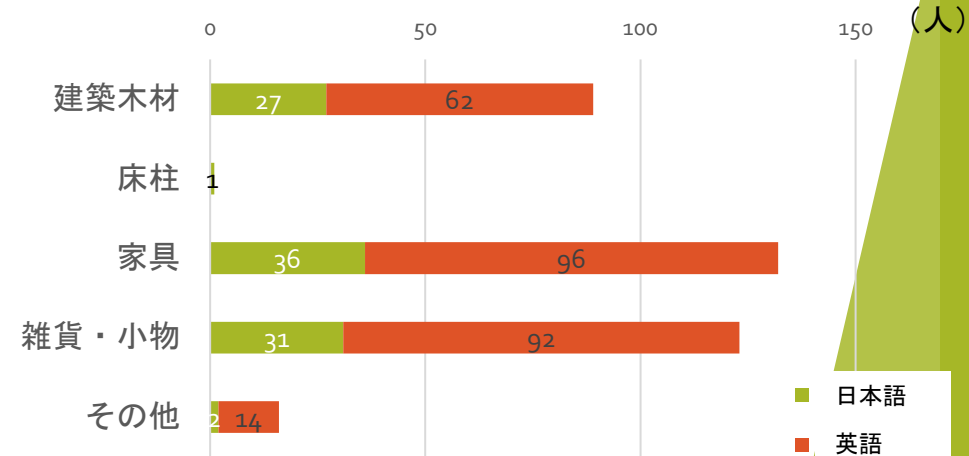
① 木の文化の体験in二条城 アンケート結果

(n=243)

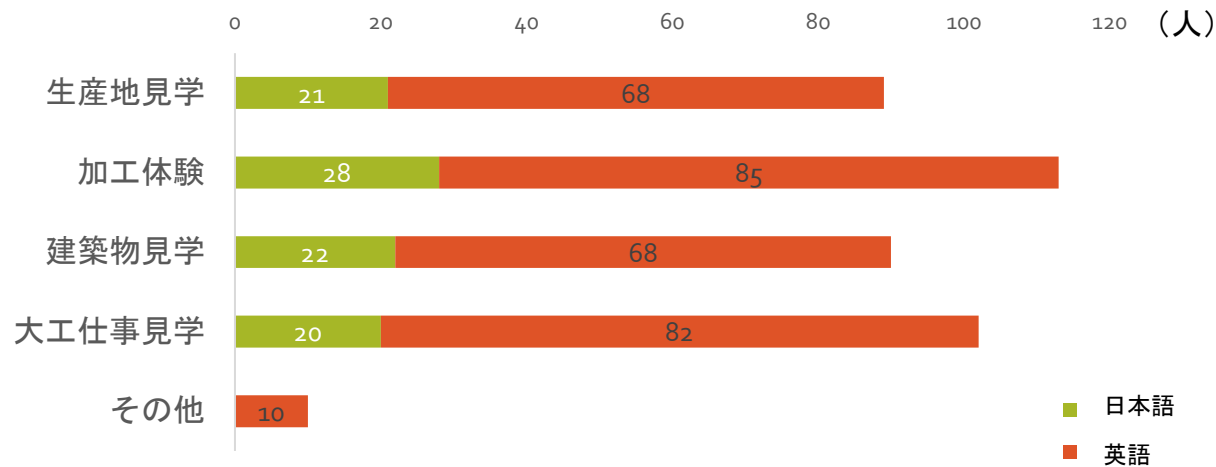
実物の北山丸太について、どう感じましたか



北山丸太を利用するなら、どのような形がいいですか



北山丸太に関するどのようなアクティビティを体験してみたいですか



② 木エワークショップ・マルシェ@京都市役所前広場

○ 開催概要

森林や木材利用に関わる幅広い事業者等が出展し、市民を始めとした来場者が「みやこ柚木」などの木材に触れ、親しめる場として木エワークショップや木製品の販売、展示等により、森林や木材利用に関する理解を深めるイベントを開催した。

- 日 時 令和7年10月19日(日) 10時～16時
- 会 場 京都市役所前広場
- 主 催 京都市ウッド・チェンジアクション推進会議、京都市
- 共 催 未来につなぐ京の木府民会議、京都府
- 出展者 林業関係者 約20団体
- 来場者数 **1,104人**



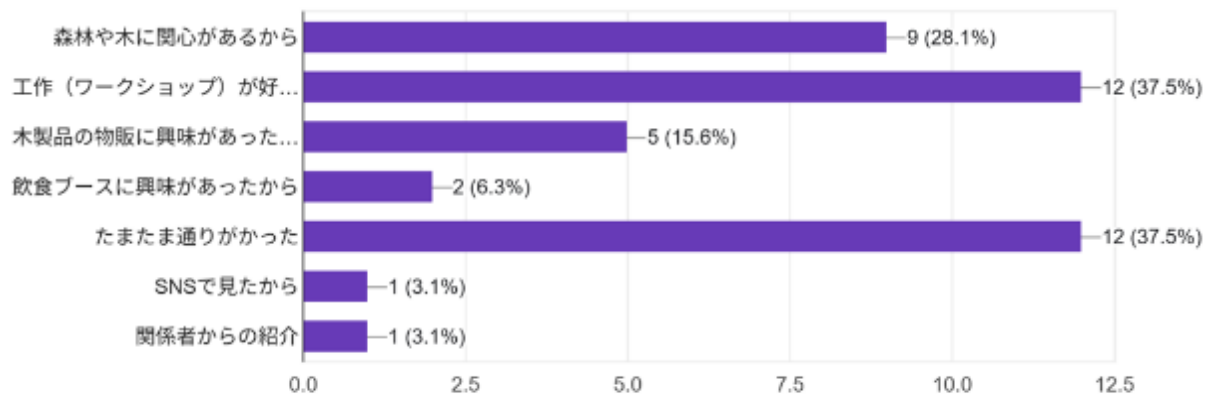
令和7年度の様子

② 木エワークショップ・マルシェ アンケート結果

(n=32)

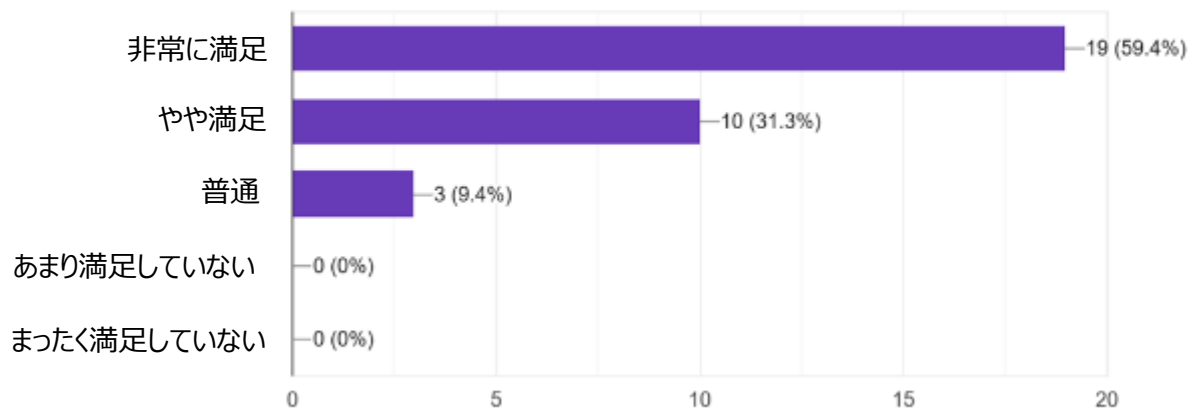
今回のイベントに来場した理由は何ですか。(当てはまるものすべて)

32件の回答



木工ワークショップや体験（1つまで）

32件の回答



主な感想

- 木をつかったおもちゃに触れる機会があまりないので、木のいい匂いと手触りを感じながら遊べて、子どもたちには貴重な体験だった。
- 日ごろできないことを体験させてもらい、楽しかった。
- モルック体験ができて良かった。時間があればもっと体験したかった。
- この木材イベントが年に1回だと聞いて残念に思った。半年に1回くらいあれば良いのになと思う。
- 昨年も訪れて楽しかったので今年も来た。今回も楽しかった。
- また来年も家族で来たいです。

③ 本庁舎和室の解説 × 京都モダン建築祭

○ 開催概要

京都モダン建築祭とコラボして、京都ならではのおもてなしの場として本庁舎内に整備した「お茶を点てられる和室」に使用されている木材やしつらえについての解説を行い、木の文化について理解を深めることを図った。

○ 日時 令和7年11月1日（土）11時～、13時半～、15時～（3回/日）

○ 会場 京都市役所本庁舎4階 和室 ○ 定員 20名×3回

○ 主催 京都モダン建築祭実行委員会、京都市ウッド・チェンジアクション推進会議、京都市

○ 対象 京都モダン建築祭パスポートを所有している方（デジタル整理券配布）



京都モダン建築祭 WEBサイト

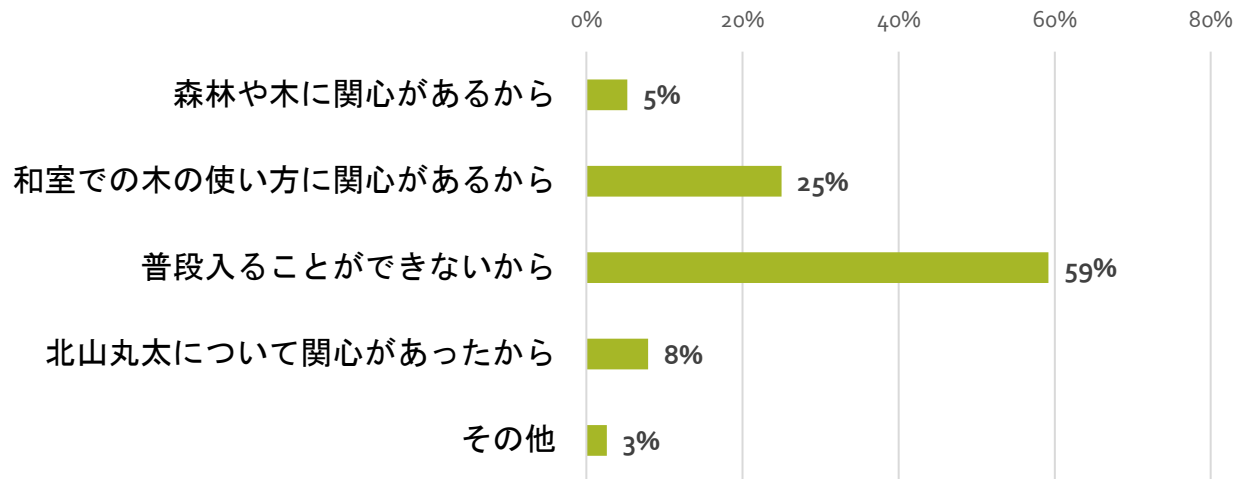


令和7年度の様子

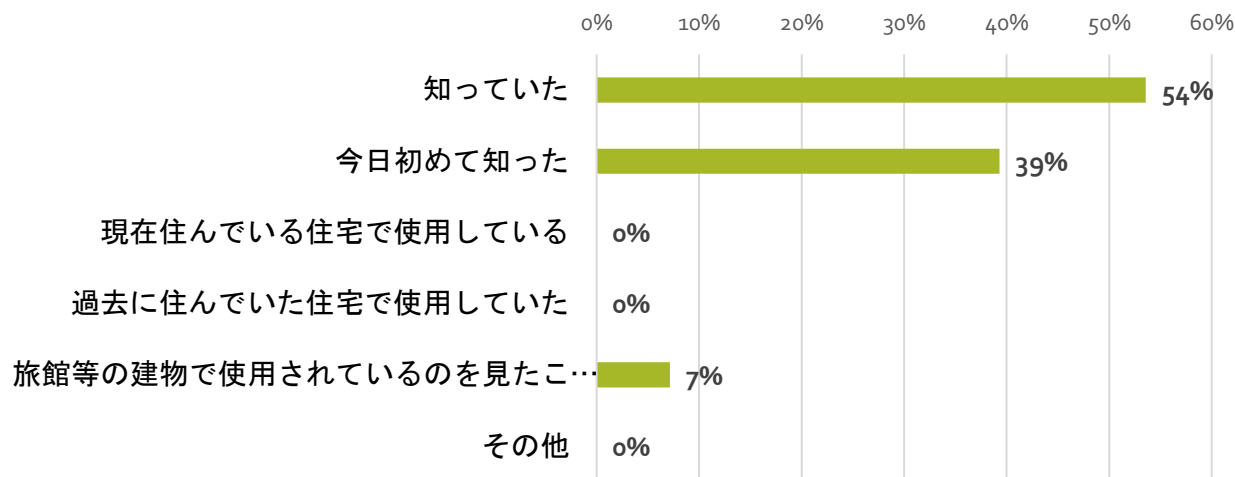
③ 本庁舎和室の解説×京都モダン建築祭 アンケート結果

(n=57)

和室の解説に参加した理由は何ですか。(当てはまるものすべて)



北山丸太について知っていましたか。(当てはまるものすべて)



主な感想

- 和室で木の種類に着目したことがなかったため、大変興味深く感じた。
- 様々な木材の特徴をお聞きでき良かった。あまりなじみのない加工の仕方などを学び、茶室の見方が変わりそう。
- 大変分かりやすく木への関心がかなり高くなり今後、木を気にしてみるようにする。
- 解説がとても分かりやすく楽しく拝見した。木にとっても興味が湧いた。
- 1つの部屋に様々な種類の木が使われているとのこと、それぞれ詳しくお話しいただけて大変興味深かった。

④ 北山丸太の魅力を知る京の宿「柊家」見学会

○ 開催概要

京都の木の文化の代表である「北山丸太」の魅力を知周知するため、内装に北山丸太をふんだんに使用されている京の宿「柊家」の解説を聞くことができる見学会を実施した。

○ 日時 令和7年10月15日（水）13時～、15時～（2回/日）

○ 定員 10名×2回

○ 主催 京都市ウッド・チェンジアクション推進会議、京都市

○ プログラム

増改築を重ねながらも200年余り創業時の面影を大切に守り続ける京の宿「柊家」。北山丸太をふんだんに使用した伝統ある内装やしつらえを、柊家の女将に解説いただきました。



柊家外観

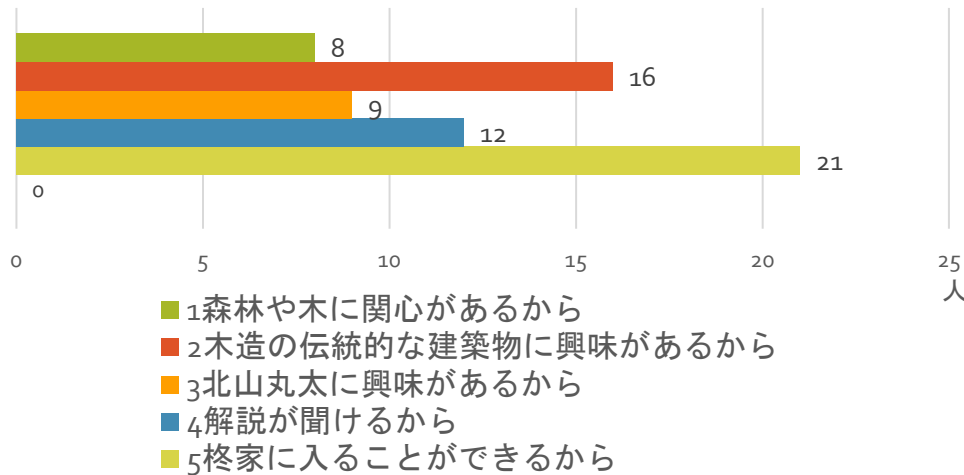


柊家旧館内部

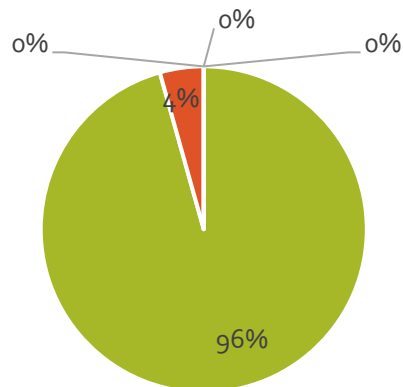
④ 北山丸太の魅力を知る京の宿「柵家」見学会 アンケート結果

(n=20)

今回のイベントに参加した理由は何ですか。
(当てはまるものすべて)



イベントの満足度はいかがでしたか。(1つ選択)



■ 5 非常に満足 ■ 4 ■ 3 普通 ■ 2 ■ 1 全く満足していない

主な感想（北山丸太について）

- 室内の使い方、木の温もりを直に感じ、感動することができた。
- 使っている材やしつらえが非常によかった。
- 各部所にもごとに配置されているのがすばらしかった。
- 素敵だなと思った。経年で色合いが変わるのもいいと思った。
- 用の美を感じた。
- 美しさを際立たせる光や空間の使い方がすばらしい。高さを演出されている点もよかった。
- 絹の間にあった一本柱かっこいいと思う。
- 日本文化を生活の中に根づかせていきたいと強く思った。
- すばらしい伝統文化と素材自体も見たい。
- 木造建築物をもっと見たい。

(参考) 情報発信について

○ 市民しんぶん10月号での情報発信

○ SNSや広告バナーによる発信 (Instagram、Facebook)



Instagram
広告バナー



Facebook
広告バナー

instagram投稿



○ 二条城イベント用ポスターの掲示 (二条城周辺ホテル、旅館等)

○ ポスター・リーフレットによる情報発信 (地下鉄など、10,000部)

○ 京都府公衆浴場業生活衛生同業組合とコラボ企画、
各銭湯で木札型広報板などで周知



廣報丸太

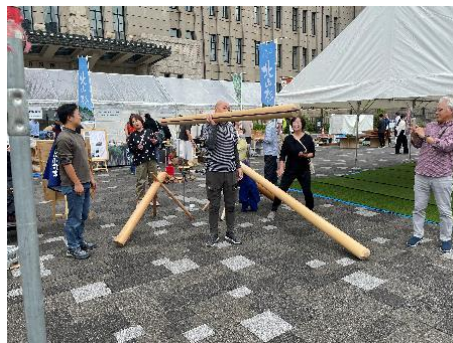


木札型
広報板

令和8年度の取組（案）

○ 木材利用促進月間の取組内容（案）

10月の木材利用促進月間に、森林、林業、木材利用などに関わる多様な事業者とあわせて、木材と親和性のある京都府公衆浴場業生活衛生同業組合と連携し、子どもから大人までが「木の文化」に触れ、楽しく親しめる多種イベントを提供する。これより、広く市民に森林環境への理解や木材利用の促進に繋げる。



【連携】和室特別公開 | 京都市役所本庁舎
協力：京都市建設局、京都市役所本庁舎

